

2010年(平成22年) 第2回 理事会議事録

日時:平成22年 7月 15日(木) 19:00~21:00

場所:一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所

出席理事:渡邊愼一 佐藤直樹 錠内広之 浅井憲義 奥原孝幸 木村修介 作田浩行 鈴木久義
富山 晋 中西浩司 山路博文 澤口 勇

委任理事:机 里恵 野々垣睦美 野本義則 原 伸一

出席監事:清宮良昭

委任監事:長谷川 元

出席事務局員(書記):中尾聡子、半田和美、竹田博子

<議長団の選出>

議長:渡邊愼一

副議長:佐藤直樹 錠内広之

議事録署名人:渡邊愼一 清宮良昭 奥原孝幸

1、配布資料

各部・委員会資料(詳細は省略)

2、回覧資料 特になし

3、各部・委員会からの報告・検討事項

【事務局】(澤口事務局長)

1) 渉外活動

神奈川県リハビリテーション協議会連携指針検討部会(神奈川県保健福祉局保健医療部)

日時:6月10日(木)17時~19時

場所:神奈川県総合医療会館2階 会議室B

出席:渡邊会長

神奈川県病院協会第76回定時総会後の懇親会

日時:6月16日(水)17:30より

場所:ホテルキャメロットジャパン5階「ジュビリー」

出席:渡邊会長

神奈川医療専門職連合会

・定例会:6月4日(金)

出席:佐藤副会長

・通常総会:6月18日(金)

場所:かながわ県民サポートセンター402号室

出席:鈴木理事、山路理事

各団体報告:テーマ「各団体活動報告;診療報酬改定の影響」

痰の吸引について、作業療法士でも施行可となるが、それについての当県士会での対応は、他団体の動向などを調査中。

2) 各団体からの後援依頼等 三役会で承認

ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2010~福祉を支える人とテクノロジーの総合展~

日時:7月30日(金)31日(土)

場所:パシフィコ横浜 展示ホールD

対象:一般市民(学生、障がい者、高齢者)、医療・福祉関係者、教育関係者

参加予定人数:16000人

入場料：無料

神奈川県士会広報部が対外広報活動として出展

第 46 回全国研修会 in 神奈川 NPO 法人 POTA

日時：9 月 4 日（土）、5 日（日）

場所：ウィリング横浜

内容：基調講演、実践報告、分科会、デモンストレーション、特別講演など

神奈川県リハビリテーション協議会より調査以来（神奈川県保健福祉局）

地域リハに関して、各団体の取り組み状況調査

地域リハ部、福祉用具委員会ほか 6 団体の取り組みを記載し提出予定。

「精神障がい者スポーツ大会」実行委員の派遣要請

第 1 回実行委員会：6 月 9 日（水）15 時～17 時

場所：かながわ県民センター7 階

出席：西前英紀（藤沢病院デイケアセンター）

内容：大会日程の決定 9 月 17 日（金）9 時～17 時、大和市スポーツセンターにて

次回の実行委員会：8 月 18 日（火） 大会当日の役割等決める。

3) OT 協会関連

都道府県作業療法士会連絡協議会総会

日時：6 月 10 日（木）14：30～17：00

場所：仙台国際センター 1 階会議室

出席：澤口理事

内容：事業計画の報告、提案、役員改選など

作業療法士協会会長らが列席し各県士会に参加要請

全国訪問リハビリテーション振興会主催の地域リーダー育成研修会

日時：平成 22 年 9 月 9 日、10 日

場所：損保会館

対象：200 名（各作業療法士会で 1 名）

参加費：無料

参加者：木村理事

会員管理システム研修会

日時：8 月 28 日（土）、29 日（日）

場所：日本作業療法士協会事務所

出席：管理責任者、実務者（澤口事務局長、名古屋、斉藤、高橋）

日本作業療法士協会・都道府県作業療法士会連絡協議会役員合同研修会

日時：7 月 24 日（土）、25 日（日）

場所：日本工学院門学校

出席：澤口事務局長、野本理事、木村理事

4) 庶務関連

・会員の異動届けの創設

県士会ニュース、HP にて呼びかけを行う。

5) その他

県士会一会員より個人の研究にあたり、会員情報の使用依頼があった。研究目的、個人情報の管理方法及び破棄方法等を確認。施設会員で施設名と個人名に限り使用を認めることとした承認

研究テーマ：「作業療法士のメンタルヘルス～神奈川県の現状～」

アンケート送付時に「県士会承認済みです」との旨同封してもらうことを研究者に依頼する。

平成 22 年度総会参加者数の総括

< 対費用効果について >

- ・ 2008 年度 出席者 24 名 / 1187 名 (2%) 費用 : 390693 円 「診療報酬改正について」
 - ・ 2010 年度 出席者 99 名 / 1467 名 (7%) 費用 : 413095 円 「藤原先生」「中村会長」
 - 2009 年度 出席者 102 名 / 1319 名 (8%) 費用 : 251050 円 県学会 (昭和大学)
- 一昨年に比べ、出席者は増えたが単体の研修会ではなく、学会や学術集会といった全分野の会員が対象となるようにした方が費用効果も高い。

< 審議事項 >

- 1) 「ホームヘルパー 2 級研修会講師依頼」(株)エートス「IT 関連の人材育成企業」
時期 : 10 月中旬 福祉用具委員会に依頼済み
- 2) 後援依頼 承認
第 4 回かながわお口の健康フォーラム
日時 : 12 月 2 日 (木) 13 : 00 ~ 16 : 00
場所 : 小田原市民会館大ホール
主催 : 小田原歯科医師会
県病院学会
日時 : 11 月 11 日 (木) 13 : 00 ~ 18 : 30
場所 : 神奈川県総合医療会館
学会テーマ : 「今後の病院・医療の方向性パート 5」 ~ 質の高い医療実践を目座して ~
- 3) その他
今後の検討課題 : 原稿謝礼金の規定、神奈川県作業療法士協会賛助会員規定の検討

【財務部】(澤口事務局長代読)

- 1) 法人税などについて (補正予算分)
5 月 20 日 (木) 会計士より法人税など 532,000 円が計上された (今年度予算 70,000 円としていた) 理事会にて補正予算の承認。

翌日、事務局より他団体に問合せを行った。収益団体ではないため 70,000 円の納税をしているとのこと 会計士に連絡。

5 月 31 日 (月) 納税期限。会計士の指示により 70,000 円のみ振り込み、収益事業取り止め届出書を提出。6 月 24 日 (木) 付で受理された。

補正予算の必要がなくなった。
- 2) 会費納入について
コンビニ決済の納入期限は 9 月 30 日。7 月末日までに納入が確認できていない会員には、8 月中旬に再度振込票の発送を行う。
6 月 30 日までの会費納入は 784 件、51.58% (前年度比 17.7%UP)。
- 3) 会計マニュアル説明会について
8 月の 1~2 週目の平日 18 : 30 以降に開催予定。説明会は希望者のみ参加とする。説明会が必要な部・委員会は 7 月 26 日までに財務部まで連絡する。

【福利部】(富山理事)

- 1) 職場見学会について
第 1 回
日時 : 平成 22 年 5 月 21 日 (金) 19 : 00 ~ 20 : 00

場所：日本鋼管病院

講師：錠内広之先生

参加人数：18 名（懇親会参加者 20 名）

業務時間内に行った方が来やすいのではないかと意見があった。

第 2 回

日時：平成 22 年 7 月 9 日（金）19:00～20:00

場所：汐田ヘルスクリニック

講師：三森夏穂先生

内容：通所リハ・重度認知症デイケアの見学、認知症の方へのアクティビティ・質問
悩み相談コーナー

参加人数：18 名参加

参加費：無料

ニュースチラシ、ウェブで広報

経験年数 5 年以下の新人 OT の参加が多い。

2) 新入会員オリエンテーション&歓迎会について

日時：9 月 11 日（土）16:30～18:00 頃（現職者研修終了後）

出席される理事・役員の先生方は 16:20 までに集合する。

内容：県士会役員・理事の先生方の挨拶・紹介・新入会員の交流

イベント企画；全員でゲームを行い、県士会のロゴが入った景品を用意し、10 名にプレゼントする。

予算：1 万円程度 マウスパッド（約 1500 円/枚） コップ etc

終了後に懇親会を行う予定

前年度同様パンフレットを作成し、配布する。

・三役の先生方は顔写真 1 枚と原稿（A4 1 ページ以内）

・各部、委員会は A4 の 1/4 ページに活動内容など

原稿の依頼は後日メールリスト送信。

各原稿の締切は 8 月 20 日（金）。

新オリ&歓迎会については県士会ニュース、チラシに掲載済み。今後ウェブサイトでも広報していく。

< 審議事項 >

1) 新入部員の承認 承認

秋本拓哉（日本鋼管病院）

【社会保障制度対策委員会】（山路理事）

1) 6 月 18 日 医療職専門連合会通常総会に参加。その後のパネルディスカッションで作
業療法における「平成 22 年度 診療報酬改定の概要と取り組み」を報告。

2) 県士会ニュース 144 号より社会保障制度対策委員会の質問の広場を設置。

3) ブログ更新 6 月～7 月 2 回

4) e-learning

7 月中に 1 回アップ予定。

【地域リハビリテーション部】（木村理事）

1) パイロット事業について

・講習会

平成 22 年 7 月 17 日（土）国際医療福祉大学小田原校

参加者：医療福祉関係者 20 名 当事者・家族 5 名

平成 22 年 8 月 21 日（土）あーすぷらざ横浜

平成 22 年 9 月 4 日（土）あじさい会館

今後の予定

講習会終了後 6 ヶ月後に参加者（当事者・医療従事者）へ電話アンケート調査。講習会（パイロット事業）の成果を検証する。また同時に ML にて参加者の講習会後のフォローもおこなっていく。電話アンケートに向けて、対象者に同意書もらう。質問内容も検討中。協会への事業報告、県士会ニュースへの経過報告、学術誌への掲載、学会発表を予定。

2) 広報紙への記事掲載

144 号ニュースに地域リハ部の記事を掲載。チラシも 1 枚封入予定。

3) 地域リハ研修班

第 6 回地域リハビリテーション勉強会「学校教育の障害児の地域支援」(仮)

日時：平成 22 年 10 月後半

4) 地域リハ推進班

- ・障害者団体の活動の広報」引き続きニュース・ウェブサイトへ掲載予定（9 月・11 月・1 月・3 月）てんかん協会神奈川支部へコラム原稿の依頼予定。

昨年度活動より...：『認知症の人と家族の会』より「OT が何をしているのかわからない！」との苦言を頂戴した。それを踏まえて、神奈川県内の認知症の方々を担当しているベテラン OT に実際のアプローチ方法などをインタビューして県士会ニュースへ掲載する。（1 月・3 月予定）あわせて認知症の事例集作成に向けて実践例やアイデアの募集を検討する。（できれば超部派で！）次年度計画に加えていく。また、『認知症の人と家族の会』の会報誌にも掲載させてもらえたらいいのではないかな？

5) 第 8 回協会・都道府県士会合同役職者研修会への参加

日時：平成 22 年 7 月 24 日（土）

作業療法 5 カ年戦略の進捗状況

公益法人制度改革に向けての対応について

訪問リハビリテーション・ステーション設立に向けての取り組み

特別支援教育と作業療法の展開

地域包括ケア～作業療法士への期待～

【学会評議委員会】(澤口事務局長代読)

1) 第 1 回学会評議委員会

「学会開催の手引き」「学会に関する規約」「学会記録集」「新しい学会」について検討中。

2) 「新しい学会（試行）」(継続検討中)

現学会と新しい学会の隔年開催、運営方法の簡略化、準備期間の短縮化

期日：2012 年（平成 24 年）4 月？（総会と同日開催）

場所：？（毎回同一会場：会場探しの手間を省く）

内容：講演 1～2

県士会認定 SIG（内容は各 SIG に任せる）

研究助成事業発表

タイムテーブル：2010 年度（平成 22 年度） 新しい学会（提案）

2011 年度（平成 23 年度） 第 13 回神奈川県作業療法学会

2012 年度（平成 24 年度） 新しい学会（試行）開催

【教育部】(奥原理事)

1) 現職者共通研修開催予定 * 1 テーマ 1,000 円

9 月 11 日（土） 場所：横浜リハビリテーション専門学校

- ・ 10：30～12：00 「作業療法生涯教育概論」 講師 奥原孝幸（県士会教育部・昭和大学）

- ・ 13：00～14：30 「保健・医療・福祉と地域支援」 講師 机 里恵（横浜リハビリテーション専門学校）

- ・ 14：45～16：15 「作業療法の可能性」 講師 錠内広之（日本鋼管病院）

9 月 12 日 (日) 場所: 横浜リハビリテーション専門学校

- ・ 10:30 ~ 12:00 「事例検討方法論」講師 長雄眞一郎 (神奈川県立保健福祉大学)
- ・ 13:00 ~ 14:30 「作業療法における協業・後輩育成」講師 鈴木孝治 (国際医療福祉大学)
- ・ 14:45 ~ 16:15 「日本と世界の作業療法の動向」講師 長谷龍太郎 (神奈川県立保健福祉大学)

11 月 3 日 (水・祝) 場所: ウイリング横浜

- ・ 13:00 ~ 14:30 「職業倫理」講師 浅井憲義 (北里大学)
- ・ 14:45 ~ 16:15 「エビデンスと作業療法実践」講師 鈴木久義 (昭和大学)

2) 現職者選択研修開催予定 (各 90 分 × 4 コマ 1 コマ 1,000 円)

老年期障害領域 : 2011 年 1 月 23 日 (日) 90 分 4 コマ ウイリング横浜

身体障害領域 : 2011 年 2 月 26 日 (土) 90 分 4 コマ ウイリング横浜

3) 研修会等の参加ポイントシールに関して

昨年度、他県士会所属者の研修会への参加にはシールを配布しないで領収書のみで対応してほしい旨、協会生涯教育部生涯教育制度推進委員会での関東甲信越ブロックでの話し合い時にあったとの報告をし、理事会では保留となっていたが、シール配布するかしないかは士会判断であるとの結論で調整がついた。他県士会所属者にもこれまで通りシールを配布することとする。

< 審議事項 >

研修会参加費をどうするか議論があったが、90 分 1000 円とした。今後他部署の研修会参加費と合わせて検討していく。

【広報部】(野本理事)

1) 県士会ロゴマーク作成

今まで用いられていたカモメマークと Kanagawa Association of Occupational Therapists の略字 KAOT を用いたロゴマークを作成する。9 月三役会・理事会時に決定できるように進めていく。近日 web . を用いてにて公募開始する。

2) ニュース編集班 22 年度ニュース発行予定

号	発行月	掲載原稿 締め切り	封入チラシ 締め切り	主な記事
143	5 月末	発送終了		学会・総会報告
144	7 月末	発送作業中		
145	9 月末	8 月 10 日	9 月 10 日	
146	11 月末	10 月 10 日	11 月 10 日	
147	1 月末	12 月 10 日	1 月 10 日	
148	3 月末	2 月 10 日	3 月 10 日	総会案内

・ W F O T 2010 訪問記 作田理事 連載開始

3) 対外広報班

今年度 YOTEC について 日時: 7 月 30 日 (金曜日) 31 日 (土曜日)

「作業療法の紹介」を通して、作業療法の活用方法や役割を啓発していく。

去年の印象: 既に作業療法を受けている方、子どもさんの来場が多い。学生はあまりみられなかった。

ゲームなど楽しみの要素をいれながら、分かりやすく作業療法を紹介していく。

パイロット事業関連

・ 対外広報班での参加内容

ALS 協会神奈川支部会報掲載の原稿作成

対外用チラシの作成と配布 福祉保健センター、ケアマネ連絡会 訪看連絡会など

ホームページ掲載に関する打診: かながわ難病相談・支援センター)

神奈川県内 (全体) への広報の継続 - ケアマネ連絡会・訪問看護連絡会へ連絡予定

学生啓発活動

学生啓発パンフレット作成: 作業療法の紹介・学生や若手 OTR のコメントを掲載。300 部印刷。

高校や受験予備校に配布予定。 小中高生に向けての対応も検討必要か。

高校へのアポイント 連絡済：綾瀬西・高浜高校 7月上旬で訪問、パンフレットを配布予定。

4) OT協会との連携

9月23日横浜にて開催される、作業療法フォーラムにおいて協力予定。作品展示などのブース出展、参加協力、ピラ配り(?)など、引き続き協会の広報担当部員と連絡を取っていく。

5) OTの日推進班

体験デー(仮称)を1月か2月に行う 会場を8月15日までに押える。

講演会中心の企画で、会場によっては体験ブースや相談コーナーなど行う予定。

施設見学会の実施もその時期に合わせて行うか、検討中(それ以外の時期の対応に関して)

6) ニュース編集班

IT活用記事にて、インタビュー相手に謝礼としてクオカードを差し上げていたが、規定(OT協会の規定は依頼原稿一律15000円謝礼金支払い)に準ずるべきか?

現状維持。今後、県士会規定を検討していく。検討は事務局で行う。

【学術部】(中西理事)

1) 講習会開催予定

生涯教育講座【職場管理者養成講座】

テーマ:「臨床でのリスク管理について」

講師:東京北社会保険病院 中村浩明先生(PT)

開催日:2010/10/2(土) 会場:ウィリング横浜

受講料:無料

分野別講習会【身体障害分野】

テーマ:「頸髄損傷者へのADL支援～急性期・回復期の作業療法への提言～」

講師:神奈川県総合リハセンター 松本琢磨先生(OT)

開催日:2010/10/16(土) 会場:横浜YMCA学院専門学校

受講料:2000円

分野別講習会【身体障害分野】

テーマ:「脳卒中の急性期作業療法～基礎から応用～part2」

講師:市大センター病院 間中浩先生(医師)、鴻井建三先生(OT)

開催日:2010/10/30(土) 会場:市大センター病院

受講料:3000円

2) 学術誌編集会議報告

編集委員長:東登志夫先生(県立保健福祉大学)

雑誌名:神奈川作業療法研究(The Journal of Kanagawa Occupational Therapy Research)

発刊記念号発刊予定:2011年1月

発刊記念号内容:依頼原稿を中心に編集する予定

前回理事会で査読委員として承認いただいた藤田純司先生(神奈川病院)は、ご本人都合により辞退となる。

3) 第29回神奈川県病院学会 第1回学術委員会(6/2)報告

開催日時:2010/11/11(木) 13:00~18:00 過ぎ

開催場所:神奈川県総合医療会館

テーマ:今後の病院:医療の方向性 part ~質の高い医療実践をめざして~

プログラム内容:特別講演、シンポジウム、一般演題

今後、神奈川県精神保健福祉士協会が協力団体として加わることが承認された。

第2回学術委員会開催予定:2010/9/1(水) 16:30~

【ウェブサイト管理委員会】(作田理事)

1) 県士会サイトの管理とアクセス件数 H22 年 6 月 30 日現在

	更新件数				アクセス件数		
	総件数	講習会	求人情報	その他	全ページの 総プレビュー 数	1日あたりの プレビュー 数	カウンタ ー
H22/04	37	13	9	15	46776	1559.2	9258
05	39	23	8	8	51804	1671.1	9256
06	41	12	12	17	52280	1742.7	9342
07							
08							
09							
10							
11							
12							
H23/01							
02							
03							
合計	117	48	29	40	150860	平均 1657.8	27856
前年との比較	+33	+19	+12	+2	+16606	平均+182.5	+2819

傾向：すべての項目において昨年度同時期よりも増加している。

2) 周知依頼：県士会サイトで求人情報が掲載できることを周知する。

〔掲載ルール〕

- ・ 神奈川県内の施設および神奈川県に隣接している市町村区の施設が掲載対象
- ・ 掲載費不要
- ・ 3ヶ月間掲載（再依頼があれば継続が可）
- ・ 県士会サイトからオンラインにて掲載依頼が可
- ・ 情報欄に採用開始時期を載せることとする

3. 原稿依頼

各部、各委員会のページの更新（各理事）

県士会サイトに掲載している各部署ページの記載内容を更新する。

- ・ 活動内容の紹介・・・必要に応じて書き換えてください。
- ・ H22 年度活動計画・・・今年度の内容へ書き換えてください。
- ・ 構成部員・委員・・・必要に応じて書き換えてください。
- ・ 部長・委員長からのひと言・・・必要に応じて書き換えてください。

締め切り：誠に勝手ながら締め切りを 6 月 7 日までとする。

原稿は作田までメール。

「県士会長のあいさつ」のページの書き換え

内容：本文（500～1000 文字程度）

- 「県士会活動」のページのリニューアル (<http://kana-ot.com/general/katudo.htm>)
- 「組織の概要」, 「組織図」, 「理事・役員リスト」を掲載している。
- 「組織図」と「理事・役員リスト」の更新は 4/29 に更新済み
- 「組織の概要」の文面が法人化にあたり, そぐわなくなっている。記事の更新が必要。

【福祉用具委員会】(澤口事務局長代読)

1) 他職能団体からの専門相談員派遣等の依頼の件

神奈川県社会福祉協議会 県民活動推進部 福祉用具等利用支援担当課より	
依頼内容	: 福祉用具専門相談員の推薦, 派遣
	福祉用具専門相談員 ~ 神奈川県民センター 13F の福祉用具展示場で福祉用具・自助具の選択, 適合相談を実施.
派遣期間	: 平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日
頻度	: 毎月第 2・4 土曜日 (月 2 回) 14:00 ~ 16:00
推薦・派遣員	・横浜リハビリテーション専門学校 机 里恵
	・横浜市立脳血管医療センター 秋葉 祐子
	・すてっぷなな 野々垣 睦美
	・済生会 横浜東部病院 木下 剛
	・川崎協同病院 村越 妙美
	・横浜新都市脳神経外科病院 田中 秀和
	・横浜新都市脳神経外科病院 牧山 大輔
	・横浜らいず 沼田 一恵
	・茅ヶ崎新北陵病院 川辺 均
	・ナーシングピア横浜 菊地 泰雅
	・レストア横浜 佐谷 瑞紀

2) 講習会 『平成 22 年度「PT・OT スキルアップ研修」について

現在開催内容を検討中。県 PT 士会との共同開催を予定しています。

3) その他の研修会予定

自助具について: 1 月に開催予定

住宅改修における OT の役割: 12 月に開催予定

車いすシーティング: 2 日間コースでスキルアップ研修内容と違いがでるような内容で検討

< 審議事項 >

1) 事例集について

書式を検討するに当たり, 委員が 1 つずつ記載してみる。7 月 8 日の委員会で修正箇所を検討し, 理事会にて書式の内容を確認いただきたい。修正がなければ, 9 月からウェブサイト事例集について掲載していただく。(掲載方法についてはウェブ委員会と相談)。また 9 月のニュースに事例集について作成の目的と募集方法・書式についておせいただきたい。(チラシにして入れるか記事にするか広報部と検討させていただきたい) 理事会当日に, 委員会で記載したものを提出する。

2. 新部員の承認 承認

三村ゆり 新戸塚病院

田畑雄吉 ふれあい平塚ホスピタル

【企画調整委員会】(浅井理事)

- 1) 平成 22 年度各部、委員会事業計画について
・ 事業実施経過、達成度を記載する

以上をもって審議議案はすべて終了。以下、議事録署名人が確認し記名押印する。

会議終了時間 21 時 00 分

次回の理事会開催日時 平成 22 年 9 月 16 日(木) 19 時より

開催場所 一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所
〒231-0011
神奈川県横浜市中区太田町4-45 第一国際ビル301
TEL / FAX 045-663-5997

議事録署名人	議長	印
	監事	印
	理事	印